

平成23年度
実施事業

事務事業名 アイヌ文化普及啓発事業補助金

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	2	文化の保存・継承
小分類	2	アイヌ文化の振興
主要な施策	3	市民講座の開催、小、中学校への情報提供
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 58 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	アイヌ民族の社会的地位向上、文化の保存・伝承。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	アイヌ文化の普及・啓発のため、アイヌ協会登別支部が事業推進していく上での運営資金の一部として、補助金を交付し支援する。 主な業務 ・インターネットのアイヌ協会ホームページにより、アイヌ民族の文化や伝承活動、各種行事の情報を発信し、普及・啓発を図る。 ・事業実施準備のための電話による連絡業務 ・アイヌ民族衣装展に展示する衣装ケース借上げ ・各地で研修を兼ねて行うアイヌ民族の祭、古式舞踊による交流 ・事業実施時に使用する書類の印刷
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	アイヌ民族の社会的地位向上と文化の保存、伝承活動を推進しアイヌ民族の福祉充実に資する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	200	200	200	200	200
事業費 合計			200	200	200	200	200

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	アイヌ民族際、古式舞踊参加者延人数	人	目標値	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
			実績値	1,305	1,300			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
北海道アイヌ協会登別支部は、会員から集めた会費と市からの補助金のみで活動を行っている。そのため、市からの補助金収入が見込めないと活動に支障が出てしまう。	市が補助することで、アイヌ協会の各種行事の情報発信や、事業実施を円滑に行うことができるため、アイヌ文化の保存・伝承、アイヌ民族の社会的地位向上に寄与することができる。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 アイヌ民族の社会的地位の向上や、アイヌ文化の保存伝承活動をしている北海道アイヌ協会登別支部への支援は妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 登別市は、知里真志保や知里幸恵などアイヌ文化の伝承・普及に多大なる功績を残した人を輩出した所であり、アイヌ文化を後世に継承していくことを支援する事業は、必要性が高い。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 ホームページでのアイヌ文化の紹介や、各種行事の開催に係る書類作成、情報提供等アイヌ文化の保存・伝承活動を促進するための業務に対する補助のため効率性は高い。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 アイヌ語教室、上級刺しゅう教室、アイヌ文化講座を開催しアイヌ文化の普及に努めているが、市民の関心も高く参加者も増加しており、成果は上がっている。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	アイヌ民族の社会的地位向上とアイヌ文化保存・伝承のため引き続き支援が必要である。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--